

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	学校法人くりのみ学園 認定こども園 早岐くりのみ幼稚園						
活動名	秋の体験学習会 ソーラーちょうちん作り						
参加対象（実働）	年齢	5歳児	クラス数	2	合計	43	名
実施期間	開始日	4月21日	終了日	11月7日	実施延べ日数	10	日

活動のテーマ	太陽光ってすごい！ソーラーちょうちん作り！						
活動の内容	ソーラーランタンを作り、実際に点灯させることで太陽光について知る						

年長組では進級後、すぐに園の太陽光パネル設置について話をし、太陽光エネルギーについての動画や絵本を用いて説明を行った。これに伴い、5月上旬より昨年度に引き続き、園のリーダーである年長児の当番活動（園では“リーダーワーク”と呼称）の一つとして発電量チェックをする当番活動が始まる。その様子は保護者にも手紙等で周知し家庭でも話題に上がるよう促した。発電量チェックが習慣化してきたのを受け、今年も日没が早くなる秋に「ソーラーちょうちん作り」を実施した。“秋の体験学習会”と名づけ、長時間保育日（20時まで園で過ごす日）を設定し、19時以降は保護者の参加をお願いした。真っ暗な保育室で「ソーラ！びっくり点灯式」を行った後、ちょうちんを園庭に装飾し点灯。幻想的な雰囲気のもと、保護者の参加のもとミュージックフェスティバル（盆踊りやダンス）を開催した。最後はパワーをくれた太陽の神様・ソレイユに御礼を伝え、「そらべあ宣言」を宣誓して終了した。 ※「そらべあ宣言」・・・“ぼくたち、わたしたちは、みんなの地球が暖かくなりすぎないように、これからも地球に優しい行動を考え、取り組んでゆくことをここに誓います。”

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください						
---------	--------------------------------	--	--	--	--	--	--

発電量チェックでは「天気と電気の量が関係する」ことに気づいた園児達。太陽光だけでなく、再生可能エネルギーについて動画や絵本を通して説明をしていたことで、家庭でも話題に上がっている様子がおたより帳等で寄せられるようになった。「家の屋根にもソーラーパネルがついているよ」と話してくれる園児や総合保育絵本の環境ページに興味をもって読む園児の姿が見られるなど、保育室内でも変化が見られるようになった。その他、園生活で「廊下の電気は消そう！」、「年少さんが蛇口をちゃんと閉めたか見に行こう！」など子ども同士で言葉を交わす姿が見られるようになり、より意識して周囲を見渡し「自分達にできること」に取り組む様子が見られるようになってきた。トイレトペーパーの使いすぎや電気のつけっぱなし、水の流しっぱなしなど園生活でもまだまだ意識することで改善できる点がある為、今後も“そら”と“べあ”を声かけに取り入れながら見守っていききたい。そして、園児達の中に芽生えつつある「地球に優しい行動をとりたい」という思いを積極的なものにしていくよう大切に育んでいきたい。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと						
-------	----------------	--	--	--	--	--	--

現在、当園では世界のSDGs問題に触れる時間を年長組で保育活動の一環として取り入れている。日本だけでなく、世界各国の環境問題への取り組みを知ることで園児同士の会話の内容が変わりつつあるのを感じている（「レジ袋を使わないように買い物にはマイバッグを持っていく！」「電気の無駄遣いはクマノミのお家がなくなるんだよ！」等）。今後も引き続き、そらとべあを声かけに取り入れながら地球温暖化の問題をはじめ、子ども達が自発的に「地球に優しい」行動を、そして「自分達にもできること」を考え、実行できるよう促していく。「地球温暖化」の原因についても知る機会となった為、今後は小さいクラスのお友達でも自然と興味を持てるような“ゴミ釣り&分別ゲーム”など保育に取り入れ、資源を大切に使うことや正しいゴミの捨て方を学ぶことで日常生活への意識の落とし込みができるよう促してゆきたい。

【そらべあちゃんの日】 実施報告書（写真）

終了

期限：2026年1月22日 提出：必須

貴園名	学校法人くりのみ学園 認定こども園 早岐くりのみ幼稚園
-----	-----------------------------



タイトル ソーラーパネルの仕組みについてのお話

太陽光やソーラーパネルの仕組みについて話をしている様子。併せて、風や水の力でも発電することを伝えると、驚いたり、「知ってる！」と口にしたり・・・子ども達の反応も様々で、最後まで真剣に自然エネルギーについて保育者の話に耳を傾けていた。



タイトル ソーラちょうちんづくり

「秋の体験学習会」というネーミングにてソーラちょうちん作りを実施。子ども達は自分で選んだ折り紙を手にも、会話を楽しみながらランタン作りに取り組んでいた。「難しい・・・」と苦戦する子もいれば、作り方の説明後に一人で簡単に完成させてしまう子など・・・その様子は様々だったが、全員、設定した時間内に作り終えることができ、達成感を味わっていた。



タイトル 「ソ～ラ、びっくり！」点灯式 & ミュージックフェスティバル

『ソーラ、びっくり！』点灯式を実施。自分で作ったソーラちょうちんを手にも真っ暗な保育室へ。点灯すると「わ～！ホントに点いた！」と感動の声があがっていた。日没後、保護者が合流。ソーラちょうちんを園庭に装飾し、その灯りのもと、幻想的な雰囲気を楽しみながらミュージックフェスティバル（盆踊りやダンス）を楽しみ、「そらべあ宣言」で終了した。保護者にも周知することで園だけでなく「地球に優しい行動」への取り組みが家庭にも広がってゆくことを期待する。

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内になしてください

【そらべあちゃんの日】 実施報告書

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	認定NPO法人 森のECHICA 花の森こども園					
活動名	ソーラーランタンを作って夜のようちえんを照らそう					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1クラス	合計	11名
実施期間	開始日	R7.7.1	終了日	R7.10.31	実施延べ日数	122日

活動のテーマ	太陽のエネルギーや、いろいろな灯りを感じてみよう
活動の内容	夜のようちえんを自分で作ったランタンで照らそう

子どもたちと真っ暗にした部屋の中で一緒にしばらく過ごしてみると…だんだん目が慣れてきました。その部屋の中で蠟燭の火をつけるととても明るくてお互いの顔が見えました。そして、ソーラーライトは白くまぶしく感じたようです。子どもたちはよく充電できそうなところを選び、夜のようちえんに向けて充電しました。8月、9月の2回の夜のようちえんで自分で作ったランタンに点灯し、迎えに来た保護者とともに素敵な月見となりました。地元の吉田地区の文化展に出品し、地域の方々と交流しました。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

太陽光発電を寄付していただいて3年が経とうとしています。夜のようちえんに向けてソーラーランタンを作る時に、年長児は改めて蠟燭の火とソーラーライトの違いを感じるようにしています。自然のエネルギーの力と、自然の力を頂いて発電できるということ。では、大切な自然を守っていくために自分たちには何ができるのか？日々の保育の中でも自然の然りと技術の関係性の中で生かされていくことを繰り返し伝え一緒に考えています。これからも子どもたちと考え続けていきます。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

これからも夜のようちえんのランタン作りでそらべあちゃんのこと、地球に生きているのは自分たち人間だけではないことを伝え続けていきたいです。普段から園で大切にしている環境教育と色々な命との共生。エコ活動って何？自然はどうすれば大切にできる？自然を守るには何ができる？自分たちにできることは何だろう？小さなことから感じて考えて行動して。感謝忘れず過ごしていきます。

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	認定NPO法人 森のECHICA 花の森こども園
-----	--------------------------



タイトル

いろいろな灯り

年長の子もたちと真っ暗にした部屋の中でしばらく過ごしてみました。すると、じっくり蠟燭の火の灯りを感じることができました。その後ソーラーライトを点灯すると、暗い所に目が慣れた後だったので「明るいね」と、思わず声が出ていました。蠟燭の灯りは「ゆらゆらして優しい、オレンジ色」とソーラーライトとの違いも気づきました。どちらも生活に必要な火と電気です。太陽の力で充電できたり、太陽の光は暖かくて自分の身体も暖かくしてくれる。太陽や水のこと、資源の大切さなどについてたくさん意見が出て、みんなで話し合ういい時間となりました。



タイトル

ランタン作りスタート

毎月園で取り組んでいる赤・青・黄色の三原色でぬらし絵をした紙を使いました。自分で描いたぬらし絵の紙を五角形に切っていきます。まっすぐに切って組み立てていきました。だんだんと立体の形ができてくると「できてきた」と嬉しそうでした。紙を切り出してから三日くらいかけ、真剣に作り上げました。出来上がると「できたー」と達成感も味わえたようです。夜のようにちえんでの点灯を楽しみにしています。



タイトル

夜のようちえんで、点灯

8月22日、夕方から登園の夜のようちえんで、待ちに待った点灯です。夕闇になるのを待って、それぞれ充電しておいたソーラーライトのスイッチを入れてみると…。ランタンから光がもれて「わあ、星がいっぱい」「明るくて見える」と、大喜び。森の中に灯したランタンを道しるべに暗闇の夜に包まれました。

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内になしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	認定NPO法人森のECHICA 花の森こども園
-----	-------------------------



タイトル

お月見とランタン

9月5日、二回目の夜のようちえん。秋の収穫に感謝し、持ち寄ったお供え物をしました。みんなで月見団子を作り、お話の会の方と一緒に、すいとんと月見団子を味わいました。迎えに来た保護者の方たちをランタンで出迎えると「素敵」と、ゆっくりと心地よいお月見の時間を過ごしました。



タイトル

地域との交流

吉田地区の二つの文化展に出品しています。染物店で思い思いのデザインをして作った藍染Tシャツや桑を使った手すきの和紙で作ったうちわ、そしてソーラーランタンなどを出品しました。この文化展の参加は、地域の方々との大切な交流の場となっています。子どもたちは文化展を終えるとようやくランタンを家に持ち帰り、家で灯りをともせることを楽しみにしています。そらべあちゃんのこと、資源の大切さ、自然の力に感謝する気持ちをランタンに触れる時に思い出してほしいです。

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

提出（任意）期限：2026年1月16日迄

貴園名	あおい幼稚園					
活動名	ソーラーランタンを楽しむ					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	20名
実施期間	開始日	4月25日	終了日	12月19日	実施延べ日数	196日

活動のテーマ	ソーラーランタンで楽しんだり実験したりする！					
活動の内容						

- ☆令和7年4月25日の親子行事でソーラーランタンを作る。
- ☆いったん家に持ち帰り、園で用意した用紙「お楽しみ計画」に記入。保護者と太陽光についての話が深められるように配慮。
 - 1カ月半ほど調べる期間を設け、6月12日の運動会に園に持参してもらう。
 - 各クラスで家庭の様子を把握し、子ども達に紹介する。
 - ※年中・長は「お楽しみ計画」の中で、子どもにもできる簡単実験のアイデアを募った。
- ☆6月13日～主に保育室に飾ったり、遊びに使う。例年のように年長児は一定期間発電モニターで電力調べを始める。
- ☆天気の良い日に、年長は実験をやってみる。（写真①）
- ☆お泊り保育にランタンを持っていき、探検わくわくラリーで暗闇を照らすために使用（写真②）
 - 夏休み中、家庭行事に使えるように持ち帰り、2学期も持ってくる。
- ☆12月10日より、クリスマスツリーに飾って、ランタンツリーを楽しんだ。（写真③）

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

- ☆恒例となってきたが年長は、発電モニターを見て、作られている電気と使っている電気を比べている。保育室や廊下のスイッチを消したりすると、使っている電気量の数字が減ることを楽しんでいて、発電量が少ないと「今日はお日様が出てないから」と天気とも関連付けて考えている。夏は保育室内が明るく、「電気なくていいよ」と電気の使用を控えようとする姿が今年の年長児にも見られた。
- ☆保護者が提案してくれた実験は、「色水を太陽のあたる場所に置き、温度の変化で、お日様が好きな色に気づく」、「マシュマロを日光に当て溶ける具合を晴と曇りで比べる」、「屋外にフライパンを出して目玉焼きを作る」などがあり、子ども達にはどれも魅力的だった。7月の晴れた日に実施。その日は風も強く、結果が明確にわかったわけではなかった。保育者は外で行う実験の難しさを感じたが、子ども達は色水によってあったまり方が違うことに気づけて喜んでいて、
- ☆3年目なので、充電するエコ電気のランタンの扱い方や、お天気調べの表の書き込みにはスムーズに取り掛かれた。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

- ☆来年度の年長組もモニターで調べる気持ちが育つように保育計画をしたい。
- ☆そらべあちゃんの話は子どもに分かりやすいので、紙芝居や絵本を読んだりしてソーラーパネルや地球環境に触れていく。
- ☆来年の年長にもお日様のパワー実験ができるように環境を整えていきたい。

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

提出（任意）期限：2026年1月16日迄

貴園名	あおい幼稚園
-----	--------

	タイトル	①お日様パワー実験
	<p>保護者の実験アイデアをもとにお日様がどの色を熱くしてくれるのかを実験。ペットボトルに水を入れ透明の他黒・青・赤の3色の絵の具を溶かして準備。こどものアイデアで指を入れてみて温度を感じることにした。2時間後も指で体感しみんなの答えを集める。「黒が一番熱い」！と分かった。晴れていたけど、風が強くやや曇ったりする日。</p>	

	タイトル	②お泊り保育わくわくラリー
	<p>お泊り保育に夜の探検ラリーを計画。宿内の電気を消して、真っ暗な中ランタンを手に4人組で「神様の部屋」や「はてなの部屋」等を巡る。真っ暗の中、ランタンの明かりがきれいで喜んだ。始まるとドキドキの子ども達。ランタンをくっつけて明るくし、答えを見つけながらゴールへ進めた。手軽に楽しめてよかった。</p>	

	タイトル	③ランタンでツリーを飾る
	<p>恒例となったクリスマスツリーの飾りとしてランタンを飾った。今年は、この時すでに充電できなくなっているものが多く、「充電したのにになんて？」と電気に寿命があることをたくさんの子が実感していた。今年はまた、雪が少なく空も明るくなかなか暗くならなかったが、暗いときの明かりは幻想的でよかった。「きれい」と美しさを感じていた。</p>	

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内になしてください

©特定非営利活動法人そらべあ基金

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	認定こども園 融合こども園					
活動名	ソーラーランタンプログラム					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	20名
実施期間	開始日	R7.6.14	終了日	R7.12.25	実施延べ日数	133日

活動のテーマ	ソーラーランタンをつくろう					
活動の内容	ランタン作りを通し太陽エネルギーについて知る					

太陽エネルギーを集める。「太陽が沢山当たるところはどこかな」と子どもたちがソーラーパネルを置き、太陽エネルギー集めをした。
R7年6月14日保護者参観日でソーラーランタンを製作する。好きな折り紙を選びランタンの形にしたり保護者と一緒に楽しく製作をしていた。完成後、クラスの電気を消してランタンのスイッチを入れるとランタンが灯り喜ぶ姿が見られた。持ち帰って家でもやりたいという声も聞かれた。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

ソーラーランタンについているソーラーパネルが太陽の力で電気がつくことを知り、「太陽のエネルギーってすごい！」「太陽をたくさん集めると電気になるんだ」という声が聞かれた。戸外遊び中も「ここは太陽がたくさん当たってるね」と太陽エネルギーに興味や関心を持つ姿が増えた。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

今後もそらべあの絵本の読み聞かせを行い地球温暖化防止に向けて自分たちにできることは何かを子どもたちと一緒に考えながら日々活動をしていきたい。

【そらべあちゃんの日】 実施報告書（写真）

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	認定こども園 融合こども園
-----	---------------



タイトル	ソーラーランタンを作ろう
<p>保護者参観日でソーラーランタン作りをしました。好きな色の折り紙を選んで保護者と一緒にランタン作りを楽しむ姿が見られました。完成後、部屋の電気を消してランタンが灯ると「光った」「きれい」ととても喜んでいました。 園舎の屋根にソーラーパネルが設置されている事、ソーラーランタンは太陽エネルギーで光っている事などを話しました。</p>	



タイトル	地球温暖化防止のためにできること
<p>そらべあの絵本読み聞かせ後、地球温暖化について考えました。「こまめに電気を消す」「水を出しっぱなしにしない」「二酸化炭素を吸収してもらうために野菜や植物を育てる」「物を大切にする」「燃えるゴミ、燃えないゴミを分けて捨てる」など、子どもたちと一緒に考えたことを実践していきました。毎日くり返し行うことで自然と身に付き、習慣化していきました。</p>	



タイトル	クリスマス会でも灯してみよう
<p>クリスマス会でもソーラーランタンを灯しました。他のクラスの友だちも見てもらい「すごい！光ってる」「きれい！」と言ってもらい嬉しそうな子どもたちでした。12/25に家に持ち帰り、次の日「クリスマスツリーに飾った！」「ツリーの横に置いた！」との声が聞かれました。</p>	

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内になしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	社会福祉法人心華会 ひいらぎこども園					
活動名	ソーラーちょうちん					
参加対象（実働）	年齢	5歳児	クラス数	2	合計	46名
実施期間	開始日	3月25日	終了日	11月6日	実施延べ日数	20日

活動のテーマ	ソーラーちょうちんでキャンプを楽しもう
活動の内容	「押し花」ソーラーちょうちんを制作し、園内キャンプで活用する。

- 「そらべあの日活動」とソーラーパネルについて知る。
 - 年長組から、紙芝居とソーラーちょうちんの取組を紙芝居で説明。(3/25)
 - 本園屋上に設置されたソーラーパネルを写真で確認し、太陽光発電のしくみを知る。
 - エコな生活（節電・節水・ごみ減量）をするための目標を決めて、取組を始める。
- ソーラーちょうちんの制作（6月）
 - 園内で集めた植物を「押し花」にして、お気に入りのソーラーちょうちんを制作する。
 - 太陽光の力で電球が光ることを確かめ、そのエネルギーを実感する。
- ソーラーちょうちんを使ってキャンプでの園内探検と幻想的な美しさを楽しむ。(6/20)
 - 太陽光エネルギーが確かに「あかり」となって役立っていることを体験を通して実感させる。
 - 保育室での展示後は持ち帰って、各家庭に園での活動を知らせ、エコな生活を啓発する。
- 環境教育の実施（宇治市まち美化推進課による出前授業：ごみ減量への関心の向上）(11/6)

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

- 3年間の取組を終えて
- 本取組により、本園の「SDGS宣言書」がクローズアップされ、改めて「エコな生活」への意識が高まった。
 - 特に兄弟のいる家庭では、2回目のソーラー提灯の取組になり、ソーラーパネルへの関心につながったと考えられる。
 - 年長の園児が地球温暖化防止の意義を理解できるのかについては、予想以上の期待が持てることがわかった。
 - 園児が日常生活の中で無駄を無くす行動が継続できるか否かは、保育者や保護者の意識の高さとアイデアによるところが大きいと考えられる。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

- 年長クラスでの環境教育の継続
 - 年長組に環境教育を位置づけ、紙芝居やソーラーパネルの写真の活用、出前授業等を継続させ、「エコな生活」を実践するための力を身に付けさせたい。
- 園全体の取組への拡大
 - 節電・節水・ごみの減量といった取組を職員全体の行動へ拡大する。
- 園の取組を保護者・地域へ啓発
 - 太陽光パネルをはじめ、地球温暖化防止のためのアイデアや取組を家庭・地域へ広めたい。

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	社会福法人心華会 ひいらぎこども園
-----	-------------------

	タイトル	「そらちゃん、べあちゃんはね…」
	<p>年長児から年中児へ取組の紹介 ○紙芝居「そらちゃん、べあちゃんのお話」 ○ソーラーパネルの写真紹介 ○ソーラーちょうちんの取組について ○節電・節水・廃材利用について</p> <p>ソーラーパネルの写真を見て「家にある」「見たことある～」と興味津々の子ども達、ソーラーちょうちんを制作できることをとても楽しみにしていました。その後は水を出しっぱなしのお友達に、「そらちゃん、べあちゃんが泣いてるよ」と、注意するエピソードも生まれました。</p>	

	タイトル	押し花で自分のちょうちんを
	<p>3年目の今年は、園庭で集めた植物を「押し花」にして、自分の好きな花を選んでちょうちんを制作しました。暗い場所でライトが点灯すると、綺麗な花びらが浮かび、思わず「きれい！」「咲いてるみたい」と声が上がりました。</p> <p>保育室に掲示している間、保護者の方も興味津々でご覧になっていて、年長の取組の一端を知っていただき、エコな生活を啓発できました。年長組での思い出の一品になりました。</p>	

	タイトル	キャンプの夜に点灯
	<p>待ちに待った「ひいらぎキャンプ」の当日、日が暮れるのを待って、中庭に集合しました。46個のちょうちんを点灯させて並べた時には、幻想的な景色が現れました。</p> <p>みんなの希望をもとに計画した1日が無事に終わり、就寝の時間が迫った一時、忘れられない夜の光景に包まれた子ども達の顔は、少し陽に焼けて成長したように見えました。</p>	

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内になしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	あゆみの森共同保育園					
活動名	ソーラー提灯					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	7名
実施期間	開始日	7月31日	終了日	8月22日	実施延べ日数	3日

活動のテーマ	自分の作った提灯で夜を照らそう！					
活動の内容	ソーラー提灯作り					

- ソーラーパネルは太陽の力を集めて光を作っていることを知る。
- 園内お泊りの日に実際に自分の好きな折り紙を選びながらソーラー提灯を作成する。
- 作り終わると、園内の太陽が当たる場所にソーラー提灯を置いて光を集める。
- 夜キャンプをする時にソーラー提灯の明かりをつけて楽しむ。
- また8月の夏祭りの時にソーラー提灯を飾って楽しむ。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください					
---------	--------------------------------	--	--	--	--	--

ソーラー提灯を実際に作り、園内で太陽が当たる所はどこかな？と太陽が動くごとに日が当たる場所を探してソーラー提灯を動かして光を集めようとする姿があった。

夜キャンプをしている時に実際に提灯を照らしてみても、昼間に集めた太陽の光が提灯の明かりになっているのを見て「あかるいね」と驚いている様子だった。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと					
-------	----------------	--	--	--	--	--

- 提灯をお泊りの時や夏祭りの時しか使わなかったので色々な場面で提灯を使う場面を増やして楽しんできたい。
- まずは大人が地球温暖化について理解を深め、子どもたちとも環境の事について何ができるのかを考えていきたい。

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	あゆみの森共同保育園
-----	------------



タイトル	ちょうちん製作
<p>担任から説明を聞いて自分の好きな柄の折り紙を手に取り、提灯作りスタート。どこに貼ったらいいのかを考えながら作りました。どんな提灯になったのかを友だち同士で見合いながら楽しんでいた。</p>	



タイトル	ソーラー提灯完成後
<p>できあがったソーラー提灯をどこに置いたら太陽に当たるのかを考えながらみんなで探す。</p>	



タイトル	提灯使用風景
<p>お泊りの夜キャンプファイヤーをする前に提灯の明りを付けて、自分で作って太陽の光を集めた提灯を見て楽しんでいた。</p>	

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください
写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください
写真は、JPGファイルで、2MB以内にしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	名古屋短期大学桜花学園大学附属幼稚園					
活動名	ソーラーちょうちん					
参加対象（実働）	年齢	5歳児	クラス数	2	合計	66名
実施期間	開始日	5月26日	終了日	7月20日	実施延べ日数	6日

活動のテーマ	おひさまの光から電気をつくることを親子で楽しみながら学ぶ
--------	------------------------------

活動の内容	ソーラーちょうちんを親子で楽しみ、太陽のエネルギーについて知る
-------	---------------------------------

- 苗植えとエネルギーについてのお話：5月に園庭の畑へサツマイモの苗を植える。その際、「サツマイモの葉っぱがお日様の光（光エネルギー）を浴びて、お芋（化学エネルギー・でんぷん）に変えて蓄えてくれるんだよ」と、植物の不思議を子どもたちに伝える。
- 保育参観での講話：6月上旬の保育参観にて、親子で「エネルギー」について考える講話を行う。内容は、①地球上のあらゆる活動の源は、太陽から届く「光エネルギー」であること。②そのままでは熱として逃げてしまうエネルギーを、工夫して形を変える必要があること。③植物は「光合成」によって、光を食べ物（サツマイモ等）や薪などの「化学エネルギー」に変えられること。④「ソーラーパネル」は、光を直接「電気エネルギー」に変えることができる魔法のような道具であること。
- 親子製作：ソーラーちょうちん講話の後、担任が作り方を説明し、親子で「ソーラーちょうちん」を製作する。
- 家庭での実証体験：完成したちょうちんを一度家庭に持ち帰り、太陽の光が電気に変わり、暗闇でちょうちんが灯る様子を実際に確認する。
- 園内イベント「光のパレード」：家庭で体験したちょうちんを再び園に持参する。日中に太陽光で十分に充電し、暗くした部屋に年長組全員で集まって、自分たちのちょうちんで「光のパレード」を楽しむ。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

- 教員は「エネルギー保存の法則」に基づき、エネルギーの総量は不変であることを学び、その重要性を再認識した。
- 保護者は園長による「地球のエネルギー」についての講話を通じ、意識を高める機会を得た。
- 子どもたちは、太陽の光が植物を育て、時には電気へと姿を変えて明かりを灯す仕組みを、体験を通じて感覚的に理解した。こうした親子での取り組みは、エネルギーの価値について共に考える契機となった。
- 自らの手でエネルギーを創出し、活用できたという達成感は、地球に優しい暮らしを志向する大きな一歩となり、その学びを親子で共有することができた。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

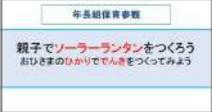
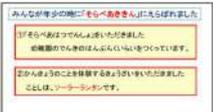
- エネルギー教育を推進する上で、まずは身近な大人が正しい知識を備えることが重要である。しかし現実には、教諭や保護者の多くが物理分野に苦手意識を抱いており、「エネルギー保存の法則」の理解も十分とはいえない。
- 本来、この法則は中学3年の学習内容であり、適切な解説があれば大人は十分に理解可能な内容である。だからこそ、大人に対しても、より平易で本質的な伝え方を模索する必要がある。
- さらに、これを年長児にも伝わる言葉に変換することは大きな挑戦だが、子どもたちの未来のために諦めることなく、創意工夫を凝らした教育活動を継続していきたい。

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	名古屋短期大学桜花学園大学附属幼稚園
-----	--------------------

			タイトル	エネルギーについて親子で学ぼう
			6月の保育参観の日に、年長組の親子に対して園長がそらべあ発電所のこと、エネルギーについての講和を行う。園舎の屋根の上にあるそらべあ発電所のソーラーパネルは、太陽の【光エネルギー】を【電気エネルギー】に変えることができること、そして、その電気がお部屋のLEDライトに送られて、【電気エネルギー】が再び【光エネルギー】に変わり、私たちを照らしてくれていることを、親子で一緒に学んだ。	

	タイトル ソーラーちょうちんを親子で作ろう
園長の説明の後、ソーラーちょうちんの部品である小さなソーラーパネルも【電気エネルギー】を作ってくれて電池に蓄え、蓄えた【電気エネルギー】を【光エネルギー】に変えることで、明かりを灯すことができることを学ぶ。そして、親子で楽しみながら、工夫をこらして、ソーラーちょうちんを製作する。ソーラーちょうちんはいったん、家庭に持ち帰って、太陽エネルギーについて親子でお話をしてもらおう。実際に家庭でも日光にあてて、太陽の光で作った電気でソーラーちょうちんが灯ることを、体験してもらおう。このことを通して、太陽光のエネルギーを電気エネルギーに変換できそれを蓄えられること、さらに、電気エネルギーは再び光エネルギーに変換することができることを親子で学ぶ。	

	タイトル パレードで太陽光エネルギーのすばらしさを
家庭に持ち帰ったソーラーちょうちんは、後日、再び幼稚園に持ってきてもらい、日光に当てて再充電を行う。年長組全員で暗くすることができる園内の部屋に集まり、自分たちの手で充電したソーラーちょうちんを一斉に点灯させる。自作のちょうちんが放つ美しい光を手「光のパレード」を行う。全員で幻想的な空間を楽しみ、「自分たちの力で太陽の光から電気を作り、それを蓄えて、光を灯せた」という大きな達成感と、エネルギーの素晴らしさ、さらに、地球に優しい暮らしについての学びを共有する。	

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内にしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	にしのもりこども園					
活動名	つくってみよう ソーラーちょうちん					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	19名
実施期間	開始日	6月17日	終了日	7月5日	実施延べ日数	19日

活動のテーマ	おひさまエネルギーでこども園を明るくしよう！					
活動の内容	<ul style="list-style-type: none">地球温暖化、おひさまエネルギーについて考える→そらべあの紙芝居、でんき犬の冒険の動画を見て、理解を深めて自分たちに出来ることを考える。ソーラーちょうちん製作→完成を楽しみにしながら製作に取り組んでいる。試運転→戸外でおひさまエネルギーを溜めて、実際に点灯してみる。お泊まり保育の際に、お化け屋敷での使用や、就寝時の保育室の常夜灯代わりに使用する。園舎の屋根のソーラーパネルの電気量を毎日調べて記録し、月ごとのグラフを作る。					
園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください					
	<ul style="list-style-type: none">天気を気にするようになったり、天気によっておひさまエネルギーが強いのか弱いのかを考えるようになった。電気や水などの節約を考えて取り組んでいた。おひさまエネルギーへの興味関心を深め、お泊まり保育の常夜灯の際は特に灯の大切さを感じられていたように感じた。暖かい色で心温まる雰囲気だった。					
今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと					
	<ul style="list-style-type: none">来年度以降も引き続き、地球温暖化やSDGsなどについて学んだり、考える機会を設け、自分たちのできることを考えて取り組んでいきたい。発電量の記録も数字や天気に興味関心を深めながら取り組めるといいなと思う。					

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	にしのもりこども園
-----	-----------

	<table border="1"><tr><td>タイトル</td><td>ソーラーちょうちん製作</td></tr><tr><td colspan="2">製作を楽しみにしている子が多かった。好きな折り紙を選び、真剣に取り組んでいた。苦戦する子どももいるが、友だちと見せ合いながら、楽しく作ることが出来ていた。完成すると、早く光らせたくてソワソワする様子も見られた。</td></tr></table>	タイトル	ソーラーちょうちん製作	製作を楽しみにしている子が多かった。好きな折り紙を選び、真剣に取り組んでいた。苦戦する子どももいるが、友だちと見せ合いながら、楽しく作ることが出来ていた。完成すると、早く光らせたくてソワソワする様子も見られた。	
タイトル	ソーラーちょうちん製作				
製作を楽しみにしている子が多かった。好きな折り紙を選び、真剣に取り組んでいた。苦戦する子どももいるが、友だちと見せ合いながら、楽しく作ることが出来ていた。完成すると、早く光らせたくてソワソワする様子も見られた。					

	<table border="1"><tr><td>タイトル</td><td>成長した心温まる夜</td></tr><tr><td colspan="2">お泊まり保育の夜、子どもたちの就寝時の常夜灯代わりに使う。電気の色が暖かく、キレイで心暖まる雰囲気の中で過ごすことが出来た。</td></tr></table>	タイトル	成長した心温まる夜	お泊まり保育の夜、子どもたちの就寝時の常夜灯代わりに使う。電気の色が暖かく、キレイで心暖まる雰囲気の中で過ごすことが出来た。	
タイトル	成長した心温まる夜				
お泊まり保育の夜、子どもたちの就寝時の常夜灯代わりに使う。電気の色が暖かく、キレイで心暖まる雰囲気の中で過ごすことが出来た。					

	<table border="1"><tr><td>タイトル</td><td>発電量の記録とグラフ</td></tr><tr><td colspan="2">太陽光発電のデータを毎日子どもたちと一緒に確認し、記録をつけてグラフにまとめた。「今日は多いね!」「今日は雨だから少ないね」など、毎日の変化を楽しみながら電力調べに取り組んでいた。数字や数の大きさの勉強にもなりよかった。</td></tr></table>	タイトル	発電量の記録とグラフ	太陽光発電のデータを毎日子どもたちと一緒に確認し、記録をつけてグラフにまとめた。「今日は多いね!」「今日は雨だから少ないね」など、毎日の変化を楽しみながら電力調べに取り組んでいた。数字や数の大きさの勉強にもなりよかった。	
タイトル	発電量の記録とグラフ				
太陽光発電のデータを毎日子どもたちと一緒に確認し、記録をつけてグラフにまとめた。「今日は多いね!」「今日は雨だから少ないね」など、毎日の変化を楽しみながら電力調べに取り組んでいた。数字や数の大きさの勉強にもなりよかった。					

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内にしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	第二幼稚園						
活動名	たいようにありがとう						
参加対象（実働）	学齢	5歳児		クラス数	2	合計	44名
実施期間	開始日	6月1日	終了日	7月19日	実施延べ日数	約50	日

活動のテーマ	太陽光の力を知り、感謝の気持ちをもつ。						
活動の内容	太陽光が電気に変わることや電気のありがたみを感じながらソーラー提灯の制作を楽しむ。						

<ul style="list-style-type: none">園の屋上にあるソーラーパネルを観て仕組みを考える。家庭や近所にあるソーラーパネルを探してみる。「そらべあ」の紙芝居や学園絵本の「たいようにありがとう」を読む。毎日の発電量と天気をカレンダーに記録する。パーツの役割を考えながらソーラー提灯を制作する。どんな場所で充電すると灯りが灯るのかを実験してみる。デイキャンプのキャンプファイヤーでソーラー提灯を灯す。							
---	--	--	--	--	--	--	--

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください						
---------	--------------------------------	--	--	--	--	--	--

<p>・太陽光発電の仕組みについて知り、毎日の発電量と天気をカレンダーに記入するようにした。毎日記録&観察してきたことで、こども達は天気によって発電量が変わることに気づき、「今日はどのくらい発電しているかな?」「今日は雨だからあんまり発電できてないかな?」と天気や発電量に興味を持つようになった。また、太陽の光は自分達の生活に役立たせることができると気づき、太陽のありがたさを実感できた。反面、太陽の熱が籠りすぎると自分達の生活や地球環境に影響が出ることもある（猛暑での熱中症や作物不作、生態系の変化など）と分かったこども達は、地球温暖化についても自分事として捉えてクラスで話し合うことができた。</p> <p>・「発電」「買電」の意味を知り、パソコンに表示される文字を見ると「今日は発電!たくさん作っているんだ」「今日は買電だ!あんまり作れてないのかな?」「幼稚園でたくさん電気を使ってるのかな?」と考えるようになり、「使わない時は電気を消そうね!」と節電の意識も高まった。</p> <p>・バスで園外保育に行った際に、「あそこに太陽光発電がある!」と嬉しそうに見つけ、興味関心が広がっている様子が見られる。</p>							
---	--	--	--	--	--	--	--

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと						
-------	----------------	--	--	--	--	--	--

<p>・他学年でも太陽光から電気が作られる仕組みを知ったり、太陽光発電を見に行ったりして、太陽光発電や電気に興味を持てるように促していきたい。</p> <p>・カレンダーに発電量を記録していくことでこども達が様々なことに興味を持つことができたため、来年も続けて行きたい。数字だと理解が難しい子もいるため、グラフ等で視覚的にわかりやすい記録の仕方を考えて取り組んでみたい。</p>							
---	--	--	--	--	--	--	--

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	第二幼稚園
-----	-------

	タイトル	発電量を見える化してみました
	<p>毎日、園舎の屋根に設置してある太陽光パネルの発電量や買電量をカレンダーに記録しました。当番活動の一環として行ったことで、こども達の方から意欲的に取り組み、天気と発電量に相互関係があることに気付いていました。日を重ねるごとに、数値を見る前から「今日は雨が降って雲がたくさんあるから発電量は少なく、買電量は多くなっていると思う！」と自ら予測を立てて考える姿が見られるようになりました。</p>	

	タイトル	ソーラー提灯を作りました！
	<p>太陽の光がエネルギーになっていることを実感できるように、ソーラー提灯を作って太陽光発電の仕組みを学びました。今までは見るだけだったソーラーパネルですが、制作を通してその存在を身近に感じることができ、「はやく太陽にあててみたいな！」と言いながら制作していました。完成後は、自ら太陽の光があたる場所を探して、提灯を窓際に置いたりベランダに置いたりする姿が見られました。</p>	

	タイトル	デイキャンプでソーラー提灯を灯そう！
	<p>日中の明るい時だけではなく、日が暮れてから提灯をともすことで、より光や電気のありがたみを感じられるようにしました。デイキャンプは夜まで園で過ごす行事のため、日が暮れた後だからこそ感じる“太陽（光）のありがたみ”や蓄電することができる“太陽エネルギーのすごさ”を実感できた様子でした。約45個程のソーラー提灯が灯った様子を見てこども達は「綺麗！」「明るいから周りがよく見える。」「本当に電池がなくても太陽の光だけで明かりがつくんだね。」と思い思いに伝えていました。その後、ソーラー提灯を灯した状態で盆踊りを楽しみました。</p>	

活動中の写真3点以上（緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上）を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内になしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	認定こども園 葵 幼稚園					
活動名	ソーラーランタン作り					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	2	合計	55名
実施期間	開始日	4月	終了日	3月（予定）	実施延べ日数	日

活動のテーマ	ソーラーランタン作りを通して自然エネルギーに興味や関心を持つ。
活動の内容	
4月 「そらべあの日」 について知る	☆紙芝居や絵本を通して、SDGsについて学ぶ。 ☆太陽光電設備「そらべあ発電所」の設置パネルの仕組みを理解し、毎朝の観察、記録を始める。
5月 太陽光発電について調べる	☆実際に電気が作られたり使われたりしていることを知り、感じたこと、分かったことを話し合う。 ☆設置パネルの数値と天気や気温の関係について調べる。
5月 ソーラーランタンを作る	☆5月末の参観日に、親子でソーラーランタン作りを実施。 ☆ソーラーランタンの仕組みについて学び、家庭でも話が深められるよう配慮する。
7月	☆ハッピー☆Dayキャンプ当日の夜、ランタンの明かりの中でサークルタイムを実施。 ☆日中とは異なる明かりの強さを目で見て感じる。
10月～ 季節ごとの変化を知る	☆引き続き、設置パネルの記録を行う。 ☆クリスマスツリーの周りにソーラーランタンを吊り下げて飾る。
1月～3月（予定） これまでの活動を通して	☆これまでの活動を通して分かったこと、感じたことを園や家庭で話し合う。
園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
	<p>・その日の当番2名が設置パネルを見て、ノートに記録を取るようにした。初めは日ごとの発電量（消費量）の違いに気付いても、その理由まで考えることは難しかったが、ソーラーパネルの仕組みについて学んだことで「お日様の光が強いから数字が大きかった！」「今日は雨でお日様が出てないから数字が小さかったよ」など、子どもたちなりに天気と関連付けて考えることができるようになった。</p> <p>・廊下や保育室の電気を消すと消費量が少なくなるということを実際に設置パネルで見せたことで、子どもたちの理解力が高まった。この実験を通して、子どもたち自身が「先生電気つけばなしだよ！」「クーラー涼しいけどもったいないかな…」と、電気の消費量を気にする姿も見られるようになった。</p> <p>・ソーラーランタンを保護者と一緒に作ったことで、家庭でも自然エネルギーや環境問題、SDGsについて話し合う機会を設けることができた。この活動をきっかけに、自然エネルギーや環境問題、SDGsへの意識の変化があったと答えてくれる保護者がたくさんいた。</p> <p>・天気が良い日にソーラーLEDライトを充電するようにした。太陽光がソーラー部分に当たっているのかを気にしたり、日陰になってしまった場所から日向の場所に移動したりする様子も見られた。また、ソーラーLEDライトが光ったときには「充電できてー！」とう嬉しそうに教えてくれる微笑ましい姿も見られた。</p> <p>・ハッピー☆Dayキャンプでは、装飾としてハーモニールームにソーラーランタンを吊り下げた。降園前（19時頃）にスイッチを入れて、ソーラーランタンの明かりの下でサークルタイム（1日の振り返り）を行った。普段とは異なる環境、状況で見るソーラーランタンはとても綺麗で「夜（暗い中）付けるのが1番キレイ！」「今までで1番光っている！」と大喜びだった。</p>
今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
	<p>☆今年初めて取り組んだが、子どもたちはもちろん、私たち職員や保護者も自然エネルギーや環境問題、SDGsについて学ぶことができる良い機会になったと感じるので、来年度も是非取り組みたい。</p> <p>☆5月のソーラーランタン作りから7月の活用までは定期的にソーラーランタンに触れる機会があったので日常保育に取り入れやすかったが、秋～冬にかけてはなかなか日常保育の中に活動を落とし込めなかったため、いろいろと工夫をして取り入れていけるようにしたい。</p> <p>☆紙芝居や動画を通して年少時から少しずつ自然エネルギーや環境問題、SDGsについて興味、関心を持てるようにすることで、年長組になったとき活動に入りやすくなるのではないかなと感じた。</p> <p>☆今年1年の経験を活かし、園全体で共通理解しながら保育計画を進めていきたい。</p>

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	認定こども園 葵 幼稚園
-----	--------------

	タイトル	毎日の記録
	<p>☆毎日設置パネルを観察し、天気・時間・発電量・買電量・消費量をノートに記録することを当番の仕事にすることで、一人ひとりが興味、関心を持って取り組むことができました。</p> <p>☆晴れた日は発電量が多いこと、電気やエアコンの使用度が多いほど消費量も多くなることをみんなで学ぶことができました。</p> <p>☆電気を無駄にしないことの大切さを学ぶことができました。（別紙にて6月の1か月を抽出してグラフ化）</p>	

	タイトル	保育参観日
	<p>☆今年初めて保護者とソーラーランタン作りをしました。これまで親子で製作をする機会がなかったので、とても良い時間になったのと同時に、SDGsについて学ぶ良い機会にもなったのではないかなと感じました。</p> <p>☆活動を終えて、保護者にアンケート調査をした結果「自然エネルギーについて知る良い機会になった。」「電気を大切にしていきたい。」などの声が上がりました。子どもたちもソーラーパネルについて理解することができ、LEDライトが付くととても喜んでいました！（アンケートの結果は別紙にて）</p>	

	タイトル	ハッピー☆Dayキャンプ
	<p>☆暗い環境で明かりをつけるのが初めてだったので、「こんなに光るんだ！」「きれい～！」と目を輝かせていました。</p> <p>☆ソーラーランタンの下で円になり、1日の振り返りを行いました。ランタンの光が子どもたちの笑顔を照らしてくれて、とても素敵な時間を過ごすことができました。12月のクリスマス会でも玄関に展示することを話すとワクワクする！クリスマスが待ち遠しい！楽しみ！などの声が上がった。同時にすぐに持ち帰って、家族にランタンの明かりを見せたい！の声も上がった。</p>	

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内になしてください

【そらべあちゃんの日】実施報告書

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	山鹿こども園					
活動名	ソーラーちょうちん～おひさまエネルギーでちょうちんを作ろう～					
参加対象（実働）	学齢	5歳児	クラス数	1	合計	20名
実施期間	開始日	6月	終了日	12月	実施延べ日数	7か月間

活動のテーマ	ソーラーちょうちんの活用方法を知りながらSDGsについて興味をもつ。
活動の内容	

6月

保育参観にて親子で協力しながらソーラーちょうちん作りを行い、物を大切にすることが大切にする気持ちや、自然エネルギーに親しむきっかけとなった。製作する中で、子どもたちは「どうして光るの?」と不思議そうにしながら、ソーラーの仕組みに興味をもって取り組んでいた。

7月

お楽しみ会の夜に、外でスイカを食べる際に使用する。明るさや点灯の様子に気づき「ついた!」「光ってる!」と友だち同士で話しながら、ソーラーちょうちんに親しむ姿が見られた。6月に製作したソーラーちょうちんを実際に使うことで、自分たちで作ったものが生活の中で役立つことを実感し、活動への意欲につながった。

12月

保育室内に飾り、季節の雰囲気を楽しむ。クリスマス期間に保育室に飾ることで、季節の雰囲気を感じながら過ごすことができ、子どもたちも嬉しそうに眺めていた。また、電気を使わずに優しい光が灯る様子から、自然エネルギーを身近に感じる事ができた。

園の様子・変化	活動を振り返って、開始前と開始後の変化があれば教えてください
---------	--------------------------------

親子で製作したソーラーちょうちんを行事や季節のなかで継続して活用することで、子どもたちは自分で作った物が園生活の中で役立つことを実感し、活動への意欲や物を大切にすることが育った。当初は9月まで飾り発電量を調べることを計画していたが、行事の練習が重なり十分に実践することはできなかったものの、製作したものを実際に活用し、さらに装飾として用いる経験ができた。クラスに温かい雰囲気が生まれた。

今後の活用	来年度の活動に活かしたいこと
-------	----------------

- ・今年度の反省を踏まえ、来年度は行事との兼ね合いを考慮しながら活動時期や方法を工夫し、無理のない形で継続していきたい。
- ・ランタンの明かりが上手くつかなかったので、ソーラーの下に画用紙で補強するとついた。太陽光は十分だったので改善をしてほしい。(1つや2つでなくてほとんどだった)
- ・ランタンの明かりは、とても優しく素敵だったので続けたい。
- ・電力モニターを調べる気持ちが育つように計画したい。
- ・そらべあちゃんは子どもたちにとって親しみやすく楽しく電力について学ぶことができたのでそらべあちゃんの絵本を活用していきたい。

【そらべあちゃんの日】実施報告書（写真）

終了

期限：2026年1月16日 提出：必須

貴園名	山鹿こども園
-----	--------

	タイトル	親子でソーラーちょうちんを作ろう
	親子でソーラーちょうちんを作った。 ソーラーの仕組みを知らながら、親子で楽しく作ることができた。 パネルが上手く光らなかったので、下に台紙を貼るとうまく光った。ソーラーちょうちんが光ると嬉しそうに友だちや保護者に話していた。	

	タイトル	ランタンの光でスイカを食べたよ
	お楽しみ会のスイカを食べる時間に、ランタンの光を使ってお祭りの雰囲気を作った。 「きれい！」「お祭りみたい！」といった声があり、ソーラーちょうちんの幻想的な明かりを楽しむことができた。	

	タイトル	ランタンイルミネーション
	クリスマスツリーに飾ることを計画していたが、全員分のランタンを飾りたいとのことで、保育室内にイルミネーションとして飾った。 カーテンや電気を消すと、より一層きれいなランタンを感じることができた。	

活動中の写真3点以上(緑のカーテンは事前・中間・終了の3点以上)を報告に添付ください

写真は、ファイル名〇〇園_そらべあちゃんの日_1, 2, 3等で統一してください

写真は、JPGファイルで、2MB以内になしてください